年度 2008 学期 前・後期	曜日・校時　　前月 3/後月 3	必修選択　必修	単位数　1
授業科目/(英語名)	スポーツ演習(ボールゲームとラケットゲーム) Sport and Exercise		
対象年次　1年次	講義形態　演習	教室	
対象学生(クラス等)　E8～10	科目分類　健康・スポーツ科学科目		

担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー

担当教員:　西澤　昭　/Eﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ:nishisho@net.nagasaki-u.ac.jp　/研究室:教育学部新館 255　/TEL:095-819-2356　/オフィスアワー:木曜　12:00～14:30

担当教員(オムニバス科目等)	

授業のねらい/授業方法（学習指導法）/授業到達目標

授業のねらい:身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。

授業方法:本演習ではできるだけ親しみのあるスポーツをとりあげ、手軽に実施できることで生涯にわたって実践できるようになれることを主なねらいとする。そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、授業にでる場合には少しでも上達しよう、チームメートと心理的な面も含めて協力しよう、楽しくやろうという態度で臨んでほしい。運動の身体に及ぼす影響などについてもそのつど講義する。

授業到達目標:

各自の動機と判断により、自分で運動の強度、頻度、内容を理解、自覚し、自分の責任でスポーツに参加できる能力をやしなう。

授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む)

授業内容(概要)

これまでに経験し、親しみのあると思われる以下のスポーツを通じて、運動の身体的効果やレクリェーションの考え方、生涯スポーツの実施法などを学習する。基本的にチームに分かれてゲームを中心に実施する。

第　1回　オリエンテーション(クラス分けなど)
第　2回　テニスのルールとたのしみ方
第　3回　テニスのゲーム
第　4回　テニスのゲーム
第　5回　テニスのゲーム
第　6回　テニスのゲーム
第　7回　バドミントンのたのしみ方
第　8回　バドミントンのルールとゲーム
第　9回　バドミントンのゲーム
第　10回　バドミントンのゲーム
第　11回　卓球のルールとたのしみ方
第　12回　卓球のゲーム
第　13回　卓球のゲーム
第　14回　卓球のゲーム
第　15回　卓球のゲーム

キーワード	
教科書・教材・参考書	必要に応じハンドアウトを配布する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加態度(50%)、技術の上達の程度(10%)、チームへの貢献度(40%)などを総合的に評価する。ただし、全期間の欠席が３回以上の場合には原則として失格になる。
受講要件(履修条件)	特になし
本科目の位置づけ/学習・教育目標	
備考(準備学習等)	